

## 目的

- 都の人口は毎年増加しており、高齢者人口も増え続けている中で、医療需要の増加を勘案し、それに応じた医療提供体制を整備していくため、基準病床数の見直しが必要
- 地域医療構想調整会議や区市町村から意見・要望を踏まえて、都の実情に合った病床配分方法の検討が必要

## 1. 基準病床数の見直し

- 算定式は第7次保健医療計画と同じものを使用
- 令和元年度の直近人口を用いるとともに、介護医療院の転換状況などを必要に応じて反映
- 令和2年度当初に新基準病床を公表のうえ、病床配分希望を受付け。

## 2. 病床配分方法の見直し

- 調整会議等で意見を聞きながら、新たな病床配分方法を検討

## 3. 病床配分時期について

- 配分方法見直しに当たり、関係団体等への意見聴取等を十分に行うため、2年間配分を見送る。
- 基準病床及び病床配分方法の見直し期間に配分を行わないことで、公平性を担保

## スケジュール

区分	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)
基準病床の見直し	算定 関係機関調整	保健医療計画 中間見直し	
病床配分方法の見直し	調整会議 関係機関調整	説明会 (周知)	説明会
病床配分	説明会 (今後の方向性) 医療審議会 (基準病床・配分方法決定) 病床配分見送り ●	申請受付 関係機関調整 病床配分見送り ●	調整会議 ① (申請者説明・意見交換) 調整会議 ② 医療審議会 (配分決定)